



やまがたの 明日をつくる

— 山形県職員の仕事 —



2025 山形県職員採用案内

求める人材像

- ▶ 公務員として必要な倫理観と使命感を持ち、自らを高める努力を続け、周りから信頼される人
- ▶ 組織の中で自らの責任を自覚し、目標達成に向けて粘り強く行動することができる人
- ▶ 様々な人と関わり、対話し、協働して課題解決に取り組むことができる人

県の基本目標

- ▶ 人と自然がいきいきと調和し、真の豊かさと幸せを実感できる山形

政策の柱

- 1 次代を担い地域を支える人材の育成・確保
- 2 競争力のある力強い農林水産業の振興・活性化
- 3 高い付加価値を創出する産業経済の振興・活性化
- 4 県民が安全・安心を実感し、総活躍できる社会づくり
- 5 未来に向けた発展基盤となる県土の整備・活用

第4次山形県総合発展計画の詳細は ▶



2025年度の施策展開の主な方向性

【重視する視点】

- ・特に重点的な対応が必要となる課題について、部局や分野の枠を越えて「政策横断」的に推進
- ・「新たな技術」や「多様な価値観」、「国内外の活力」を積極的に取り込むとともに、市町村をはじめ、県民、NPO、企業、大学など「多様な主体との連携」を加速し、新たな取組みにも積極的に「挑戦」

【主な方向性】

1 中長期を見据えた「人口減少対策」の強化

- ・若者・女性の県内定着・回帰の促進に向けた、魅力的な、働きやすい、暮らしやすい地域づくり
- ・暮らしの様々な分野におけるデジタル化の推進
- ・外国人材の受入・定着の促進に向けた多文化共生の推進、大学・企業等と連携した受入れの拡大 など

2 時代の変化を推進力とした「産業の稼ぐ力の向上」

- ・デジタル技術の活用等による企業や農林漁業者等の生産性向上の促進
- ・再生可能エネルギーの活用をはじめ、企業のカーボンニュートラル・資源循環に向けた取組みや関連産業への参入の促進
- ・国内外から多様な来訪者を呼び込む魅力や価値のある交流機会や交流プログラム等の造成と発信力の向上 など

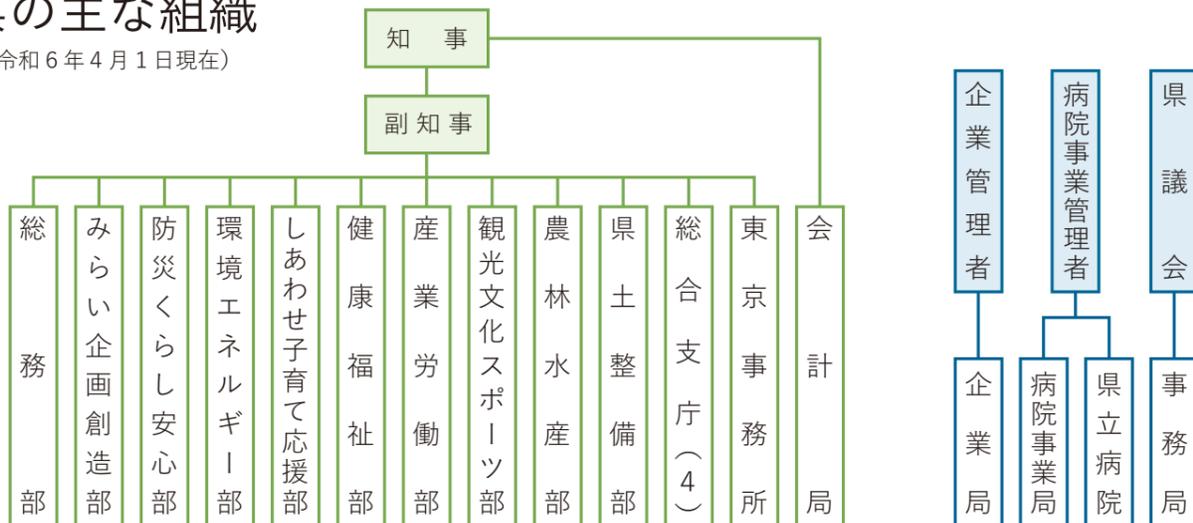
3 様々なリスクへの対応強化による「安全・安心の確保」

- ・事前防災から応急対応、迅速な復旧・復興まで、関係機関と連携したハード・ソフト両面からの対策の充実
- ・異常気象から県民の命と暮らしを守る取組みの強化、本県産業における地球温暖化への計画的な対応の推進
- ・超高齢社会を見据えた医療・福祉・介護提供体制の整備、健康寿命の延伸に向けた健康づくりや高齢者の社会参画の促進 など

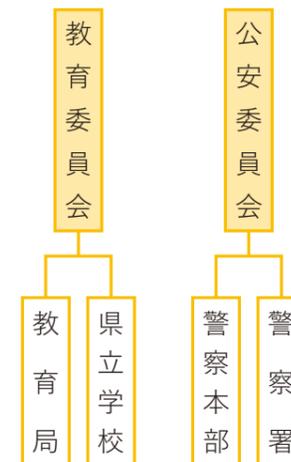


県の主な組織

(令和6年4月1日現在)



県の主な機関



村山地域

- ①山形県庁
- ②村山総合支庁
- ③村山総合支庁西村山地域振興局
- ④村山総合支庁北村山地域振興局

最上地域

- ⑤最上総合支庁

置賜地域

- ⑥置賜総合支庁
- ⑦置賜総合支庁西置賜地域振興局

庄内地域

- ⑧庄内総合支庁

※ 県の機関は、ここに掲載した以外にも県内外にあります。



行政

多彩な業務を担うゼネラリスト

- 主な業務：各種施策に係る条例案の作成、計画立案、予算編成とこれらに基づく事業の実施 など
- 主な配属先：知事部局、企業局、病院事業局、議会事務局、教育局、県庁のほか各総合支庁、出先機関、県立学校 など

現在の担当業務は

置賜管内の市町や地域づくりに携わる方などと連携し、地域活性化や若者の定着・回帰に係る業務を担当しています。企画したイベントでは、「今まで気づかなかった置賜地域の魅力を発見できた」との参加者の声を聞き、頑張ったよかったと嬉しく思いました。

職場の雰囲気は

とてもアットホームで風通しの良い職場です。困ったことや分からないことがあった際は、些細なことでも上司や同僚に気軽に相談できます。何気ない会話や雑談で盛り上がることも!

県職員を選んだ理由は

県外での就職と迷っていましたが、近くに家族や友人がおり、慣れ親しんだ地元で働きたかったことから、県職員を志望しました。

県職員に興味がある方へメッセージを

行政職は業務の幅も広く異動もありますが、様々な業務を経験することで、自分自身の成長にもつながります。また、異動先での学びや出会いは一生ものです。皆さんと一緒に働ける日を楽しみにしています!



企画したイベントの様子

異動先での学びや出会いは一生ものです



白田 恭子

置賜総合支庁総務企画部
総務課 連携支援室
(令和元年度採用)

(入庁後の経歴)
令和元年度 観光文化スポーツ部
観光立県推進課
令和3年度 総務部総務厚生課
令和6年度～ 現職



SNSで情報発信

自分の可能性や視野を広げられる仕事です



吉田 航

農林水産部
農産物販路開拓・輸出推進課
(令和4年度採用)

(入庁後の経歴)
令和4年度 農林水産部農政企画課
令和5年度 農林水産部県産米・
農産物ブランド推進課
令和6年度 農林水産部
農産物販路開拓・
輸出推進課(課名変更)
現職

現在の担当業務は

商談会の開催や大型展示会への出展を通して、県産加工食品の国内における販路開拓、拡大の支援を行っています。山形県の大きな魅力の一つである農産物、それを使った食品を県内外で広めていく仕事に携われることにやりがいを感じています。

県職員を選んだ理由は

一度民間企業へ入社しましたが、色々な分野の仕事に携わることで自分の知見を広げつつ、食べ物がおいしくて自然が豊かな山形県の発展の力になりたいと思い、県職員を目指しました。

県職員になって良かったこと、感じたギャップは

良かったことは、配属先の部署・分野に精通していくことで自分の引き出しが増えていくことです。感じたギャップは、職員の皆さんの個性が豊かで、様々な趣味や特技を持っている方がいることです。

県職員に興味がある方へメッセージを

県職員の仕事は、「こんな仕事もあるのか」と思うぐらい多岐に渡ります。自分の可能性や視野を広げられる仕事です!皆さんと一緒に働くことを楽しみにしています!



打合せの様子



イベントへのブース出展の様子

社会人経験者を対象とした採用試験を実施しています!

- 年齢要件大幅緩和、特別な公務員試験対策が不要!
- 主な募集職種：行政(社会人経験者)(ICT)(国際・観光)、総合土木(社会人経験者)、林業(社会人経験者)

※詳しい受験資格、試験内容は各受験案内で確認してください。ここに掲載されていない職種を募集することがあります。

即戦力として活躍中!

警察行政

県民の安全・安心を確保する もう一つのプロフェッショナル集団

- 主な業務：警察組織の企画・運営、予算管理・経理事務、施設の維持管理、運転免許関連事務、許可認定事務、交通安全対策業務 など
- 主な配属先：警察本部、警察署 など

現在の担当業務は

警察署、交番・駐在所など建物の新築、修繕を担当しています。まったく予備知識がなかったため、難しいと感じることもありますが、建築業の知識が自然と身につく、様々な場面に活かしています。

県職員を選んだ理由は

警察に興味があったことと地元に戻り地元で貢献したい思いがありました。また、今後のライフプランも設計でき、福利厚生も充実していると思い選びました。

職場の雰囲気は

先輩方は仕事に真向勝負でユーモアに溢れていて、質問や疑問があれば周りに相談しながら仕事できています。

ワーク・ライフ・バランスは

勤務日と休日のメリハリがつけやすく、まとまった休みも取れ、家族と旅行や友人とのスポーツを楽しむなど充実した休日過ごしています。



施設管理の様子

周りに相談しながら仕事できています



荒川 光太

警察本部警務部
会計課
(令和3年度採用)

(入庁後の経歴)
令和3年度 警察本部警務部
施設整備課
令和6年度～現職



建設現場の確認

病院経営

病院経営のスペシャリスト

- 主な業務：経営分析、施設管理、会計、医事、医療機器・診療材料管理 など
- 主な配属先：病院事業局県立病院課、県立病院

現在の担当業務は

現在は予算管理、給与・諸手当の支給等を担当しています。病院経営職は他にも、医事会計システムに関する事務、病院の決算書作成、物品の調達・管理、医療機器の管理、院内施設の修繕等、多岐にわたる業務を行っています。

県職員を選んだ理由は

病院で働きたいと考えていたところ、福利厚生と休暇制度が充実していること、資格取得制度や学会参加などのスキルアップが充実していることに魅力を感じました。

県職員になって良かったこと、感じたギャップは

事務職だけでなく医師や看護師、薬剤師など多職種の職員と関わるため、毎日刺激を感じています。また、病院経営職の交流会での意見交換等、勉強の機会が豊富です。

県職員に興味がある方へメッセージを

病院経営職は、様々な職種のスタッフと患者さんなどに関わる、病院に欠かせない職種です。日々私も医療チームの一員となっていると実感します。ぜひ一緒に病院経営のスペシャリストになりましょう。



打合せ中



県立4病院

医療チームの一員になっていると実感します



小関 香蓮

河北病院 総務課
(令和5年度採用)



福祉・心理

人間関係(福祉相談)のスペシャリスト

- 主な業務：児童虐待や子どもの養護・非行・DV・障がいに関する相談への対応、心理検査や心理療法、生活保護世帯への支援 など
- 主な配属先：児童相談所、福祉相談センター、朝日学園（児童自立支援施設）、こども医療療育センター、総合支庁福祉担当課 など

現在の担当業務は

児童相談所の相談内容は、児童虐待、発達の遅れ、育児不安、非行など多岐に渡ります。児童心理司は面接、心理検査、観察等によって子どもの心理アセスメントを行い、必要に応じた支援をしていきます。子どもや家族を支援していくために、学校・市町村・病院等の関係機関と話し合いをすることもあります。また、知的障害を有する方をサポートするために、県で交付している療育手帳の判定業務も行います。

県職員を選んだ理由は

大学・大学院では心理学を専攻し、講義の中で、様々な心理支援に関する専門機関へ見学に行きました。県内の児童虐待の実情を知ったことで、生まれ育った山形県で自分がこれまで学んできたことを活かして働きたい気持ちがより一層強くなり、県職員を志望しました。

職場の雰囲気は

担当児童の面接をするにあたって、どのような心理検査をとるか、どのように進めていけばよいか等、困っていることや分からないことを先輩や上司にその都度相談し、助言を受けながら仕事をしています。新しい知能検査が導入された際には、同期や先輩が検査の練習に付き合ってくれます。



判定業務の様子



プレイルームで面接

生まれ育った山形で自分が学んできたことを活かしたい



本間 清子

福祉相談センター
(令和5年度採用)

保育士

子どもたちの笑顔を守るプロフェッショナル

- 主な業務：施設に入所している障がい児の生活指導・自立支援、障がいがある通所児の保育や保護者への相談支援 など
- 主な配属先：最上学園、やまなみ学園、鳥海学園、こども医療療育センター、児童相談所、鶴岡乳児院、朝日学園 など

現在の担当業務は

福祉型障がい児施設での、入所児童の健康管理や情緒の安定を図りながら、基本的な生活習慣、独立自活に必要な知識や技能を身に付けられるように支援をしています。また、短期入所や日中一時をご利用される地域の児童の療育、学園行事の立案・計画を行っています。

県職員を選んだ理由は

障がい児保育についての知識を深めたいと考えた時、自分の考える条件に合っていたのが県職員でした。福利厚生や休暇制度なども選んだ理由の一つです。

職場の雰囲気は

悩んだことや困ったことは、1人で抱え込まずに上司や先輩に相談しながら仕事ができます。

県職員になって良かったことは

児童の支援をする上で、どうすればよかったのかと悩むことが多いですが、児童の成長を近くで見られた時はやりがいを感じます。悩みは尽きませんが児童と一緒に楽しみながら充実した日々を過ごしています。



クリスマスイベントの様子



ハロウィンイベントの様子

児童の成長を近くで見られたときにやりがいを感じます



土田 璃星

鳥海学園
(令和4年度採用)

獣医師

人と動物の「生命」を科学的に見つめるスペシャリスト

- 主な業務：公衆衛生分野（動物愛護管理、狂犬病予防、食品衛生等）、畜産分野（家畜伝染病予防、家畜衛生等）など
- 主な配属先：食肉衛生検査所、衛生研究所、総合支庁（保健所、家畜保健衛生所）、農業総合研究センター畜産研究所・養豚研究所 など

現在の担当業務は

と畜場に搬入された家畜を全頭検査し、食用に適しているか否かを判断すると畜検査を主に担当しています。検査を行う家畜の4割以上に病変が見つかり、判断には獣医師としての知識と迅速性が非常に必要のため非常にやりがいがあります。また、普段取り組んでいる調査研究を取りまとめ、研修会で発表したことは、知見を深めると同時に学ぶこともたくさんあり、自身のスキルアップにつながりました。

県職員を選んだ理由は

検査や指導に加えて、調査研究など幅広い業務に携わることができ、獣医師の知識を活かせる職場と思い志望しました。

県職員に興味がある方へメッセージを

衛生獣医は、獣医学の知識を基に幅広く食の安全に貢献しています。県外出身や他業種からの転職者も多く活躍されているので、興味のある方はぜひチャレンジしてみてください。

様々な職種の人との人脈も広がります



東城 なつみ

庄内総合支庁
産業経済部家畜保健衛生課
(令和4年度採用)

〔入庁後の経歴〕
令和4年度 最上総合支庁産業経済部
家畜保健衛生課
令和5年度～現職

現在の担当業務は

家畜の疾病予防や生産性が向上するように検査や聞き取りを実施します。その結果を基に農場の状況や衛生管理を見直し、農家さんへ指導を行っています。指導が疾病対策の一助となることに大きなやりがいを感じます。

県職員になって良かったこと、感じたギャップは

デスクワークもありますが、現場へたくさん出ます。様々な職種の人とも関わりがあるため、人脈が広がります。

職場の雰囲気は

仕事で分からないことがあれば、上司の方は優しく教えてくれます。公務員は堅苦しいイメージがあるかもしれませんが、ランチ会を行うこともあり、親睦を深めています。

転職者も多く活躍しています



漆山 尚也

庄内食肉衛生検査所
検査指導課
(令和4年度採用)



と畜検査の様子



PCR検査の様子

薬剤師

薬と公衆衛生のエキスパート

- 主な業務：調剤や病棟における薬剤管理業務、医薬品や食品等の安全確保のための許認可や監視指導、疾病予防のための検査・研究 など
- 主な配属先：県立病院、健康福祉部健康福祉企画課、総合支庁（保健所）、衛生研究所 など

現在の担当業務は

調剤室担当として、内服薬及び外用薬の処方監査・調剤を行い、薬剤の在庫管理もしています。また、外来患者さんへの休薬指導や医療用麻薬の導入指導、入院患者さんの持参薬鑑別と業務は多岐に渡ります。病棟においては、主に外科や耳鼻咽喉科の入院患者さんに服薬指導を行っています。



調剤の様子

職場の雰囲気は

業務量が多く目まぐるしい日々の中でも、お互い協力し合いながら業務を行える職場環境です。カンファレンスや回診などで他職種の方々と関わる機会もあります。

県職員を選んだ理由は

山形県職員は行政と医療機関のどちらにも従事する可能性があります。そのため、より多くの経験や知識、さらには仕事をしていく上での広い視野を得られると思われ県職員を希望しました。

より多くの経験や知識を得られます



原田 莉沙

新庄病院 薬剤部
(令和3年度採用)

〔入庁後の経歴〕
令和3年度 置賜総合支庁
保健福祉環境部生活衛生課
令和6年度～現職



一般農業 (農業・畜産)

農業県やまがたを支える技術職

- 主な業務：新品種開発等の研究、農業者の技術的支援、栽培技術や農業経営の改善に関する普及活動、6次産業化への支援 など
- 主な配属先：農業総合研究センター、総合支庁農業技術普及課、農林水産部 など

現在の担当業務 (農業) は

果樹担当として主に東根市の栽培技術指導を行っています。現地の生育状況や調査の結果等から生産者にタイムリーな情報提供を行うことを心掛けています。生産者と直接関わる機会が多く、美味しい農産物を作る苦労や楽しみを一緒に分かち合える魅力的な業務です。

県職員を選んだ理由は

大学で学んだことを活かしながら、地元で貢献できる仕事をしたいという思いがありました。加えて県職員は幅広い知識を身に付けられると思いを志望しました。

県職員に興味がある方へメッセージを

一般農業職は、生産者の所得や消費者の食を支えるため、責任感とやりがいのある仕事です。熱意のある生産者の方々とともに成長し、山形県の農業を盛り上げていきたいと思います。

幅広い業務に携われることに
魅力を感じました



田村 奏瑛

農業総合研究センター
養豚研究所
(令和5年度採用)

現在の担当業務 (畜産) は

母豚や子豚へのワクチン接種の効果を調査しています。サンプル採取や分析など、最初は慣れない事ばかりでしたが、周囲の方に手伝っていただきながら少しずつできるようになり、日々やりがいを感じています。

職場では、分からないことや相談したいことを気軽に話せまし、現場の方と休憩時間に雑談したりと、穏やかな雰囲気です。

県職員になって良かったことは

様々な業務を経験できる仕事に就きたいと考えていました。その点、県職員は畜産に関わる幅広い業務ができる点に魅力を感じ、選びました。

ワーク・ライフ・バランスは

自分の作業予定に合わせて休暇を取ることができるため、思っていたよりもまとまった休みが取りやすかったです。

化学

山形の環境は私たちが守ります

- 主な業務：大気・水・土壌などの調査・研究、工場等の排ガス・排水・廃棄物の処理に関する監視・指導、地球温暖化対策 など
- 主な配属先：環境エネルギー部、総合支庁環境課、環境科学研究センター、企業局、衛生研究所 など

現在の担当業務は

工場から出るガスや排水を検査したり、解体工事現場で石綿(アスベスト)が飛散しないように作業しているか立入検査をしています。これらの仕事は山形県のきれいな空気・水、みなさんの生活環境を守ることに直結しているためやりがいを感じます。



地下水の水質調査の様子

県職員を選んだ理由は

地元の豊かな自然環境を守る仕事に魅力を感じて県職員を選びました。勉強してきた化学の知識を強みにしながら、県民に役立つ仕事であることも理由の1つです。

県職員になって感じたギャップは

入庁前はデスクワークで黙々と作業するイメージでしたが、実際は頻繁に出張に出て、たくさんの人と話を仕事で、すごく活発な仕事だと感じました。

山形県の農業を
盛り上げていきましょう



本間 貴大

村山総合支庁産業経済部
北村山農業技術普及課
(令和3年度採用)

〔入庁後の経歴〕
令和3年度 庄内総合支庁産業経済部
酒田農業技術普及課
令和6年度～現職



クリスマスツリーの剪定講習の様子



サンプル採取の様子

地元の豊かな自然
環境を守る仕事です



黒沼 怜央

村山総合支庁
保健福祉環境部環境課
(令和4年度採用)

〔入庁後の経歴〕
令和4年度 企業局最上電気水道事務所
施設管理課
令和6年度～現職

林業

森林資源の循環利用を進めるプランナー

- 主な業務：森林・林業施策の企画立案、先端技術 (ICT 等) を活用した再造林や間伐など森林の整備促進、木材など森林資源の利活用、林道整備の推進、山地災害の防止 など
- 主な配属先：農林水産部森林ノミクス推進課、総合支庁森林整備課、森林研究研修センター など

現在の担当業務は

森林の持つ機能を高め、山地災害から県民の皆さんを守ることを目的とした治山事業を担当しています。工事の発注・監督業務が主な内容で、治山ダムなどの完成により県民の皆さんの生活を支える責任ある仕事だと感じています。

県職員を選んだ理由は

出身は県外ですが、大学が山形だったこともあり景観や食に魅力を感じたことが理由の1つです。加えて、福利厚生がしっかりしていて休暇制度を活用しやすいと考え県職員を志望しました。

職場の雰囲気は

職場は柔らかい雰囲気だと感じています。気軽に仕事の進捗を報告でき、ときには笑い声が響いています。

県職員になって感じたギャップは

入庁前はデスクワーク中心のイメージだったので、出張が多いことに驚きました。各市町村の様々な山に行くことができるため自然を身近に感じることができます。



施工管理の様子

自然を身近に感じる
ことができます



木戸 佑梨子

置賜総合支庁
産業経済部森林整備課
(令和3年度採用)

〔入庁後の経歴〕
令和3年度 村山総合支庁産業経済部
森林整備課
令和5年度～現職



施工管理の様子

水産

「山形のおいしい魚を届けたい」 生産者の想いに応えます

- 主な業務：水産業の成長産業化に向けた施策の立案・実施、漁業就業支援、漁業調整、漁業取締り、試験研究業務 など
- 主な配属先：農林水産部水産振興課、庄内総合支庁産業経済部水産振興課、水産研究所、内水面水産研究所

現在の担当業務は

山形県の「県の魚」であるサクラマスについて、研究・調査を担当しています。現在はサクラマスの増殖を図るために河川におけるサクラマスの環境収容力を解明する研究を行っています。

県職員を選んだ理由は

幼いころから魚が好きで、水産の公設試験研究機関で働きたいと考えていました。そんな中で地元である山形県職員を選びました。野外調査や魚の生産など入庁前にイメージしていた業務内容を担当できており、水産職として県職員になって良かったと感じています。

県職員に興味がある方へメッセージを

現在の職場は調査や種苗生産など複数人で行う仕事が多いこともあり、職員同士の関わりが多くアットホームな職場だと感じています。水産職は他の職種と比べてもとても魅力のある仕事だと感じています。ぜひ一緒に働きましょう!



5kgのサクラマス



サクラマス稚魚調査の様子



検卵の様子

県の魚「サクラマス」の
研究・調査を
担当しています



富樫 宥哉

内水面水産研究所
内水面水産振興部
(令和5年度採用)

総合土木

道路・河川などの整備や維持管理 農村づくりのエキスパート

- 主な業務：県土整備に関する事業（道路・河川・ダム・砂防・都市計画・下水道・空港・港湾等）や農業農村整備に関する事業（農地・ため池・水路等の農業水利施設の整備等）についての計画立案、調査、設計、工事の発注・監督 など
- 主な配属先：県土整備部、農林水産部、総合支庁建設部、総合支庁産業経済部 など

現在の担当業務（農業土木）は

農地の大区画化などを行う区画整理事業の発注・監督業務を行っています。工事を進めていくと様々な問題が発生しますが、たくさんの方と協力しながらそれらを乗り越え、工事完成に至った時は達成感を感じます。

県職員を選んだ理由は

社会インフラの整備や農業生産基盤の整備など、県民の生活を支える仕事に魅力を感じ、県職員を志望しました。

職場の雰囲気は

分からないことがあっても、上司や先輩方が親身になって教えてくれます。また、様々なイベントがあるので仲を深めやすいと思います。

仕事に対するバイタリティがある職場です



佐藤 恵太

県土整備部河川課
(令和3年度採用)

〔入庁後の経歴〕
令和3年度 最上総合支庁建設部
道路計画課
令和6年度～現職

現在の担当業務（土木）は

私は河川管理を担当しており、大雨や洪水等の緊急時に備え、水防計画書の作成や川の雨量・水位のデータをHPへ公表、県内各所を結ぶ無線設備の点検保守などを行い、河川の安全に努めています。また、海岸施設の維持管理も担当しており、老朽化した施設のメンテナンスや、海岸の侵食対策等を行っています。

県職員になって感じたギャップは

真面目な人が多いイメージでしたが、思ったとおり真面目な人がたくさんいました。そして思った以上に変な人もたくさんいました。他にもデスクワークがほとんどだと思っていましたが、業者さんと打合せなどで外出することが多いです。

職場の雰囲気は

職員1人1人が仕事に対するバイタリティに溢れ、何気ない日常会話も弾む、熱意と笑いとメリハリがある職場です。

上司や先輩が親身になって教えてくれます



高橋 奈生

最上総合支庁
産業経済部農村整備課
(令和5年度採用)



工事検査の様子



現場での立ち会いの様子

建築

住宅施策・建築物のスペシャリスト

- 主な業務：建築基準法に基づく審査や指導、県営住宅の整備・管理、住宅施策の企画・立案、公共建築物の整備・維持保全 など
- 主な配属先：県土整備部建築住宅課・営繕室、総合支庁建築課 など

現在の担当業務は

建築基準法や建築士法等に関する業務や、やまがた省エネ健康住宅に関する業務を行っています。法律の改正に伴い、本県の条例や規則の改正が必要になるため、改正箇所を確認しながら業務を進めています。内容は難しいですが、県の建築分野に携わることができ、やりがいを感じています。



図面審査の様子

県職員を選んだ理由は

山形県の空き家対策に興味をもち、県職員の方にお話を伺ったことがきっかけです。私も山形県の職員として、空き家対策をはじめとした県民が安全で暮らしやすい環境づくりに携わりたいと考え、県職員を選びました。

県職員になって良かったこと、感じたギャップは

山形県職員は仕事の幅が広く、数年ごとに異動があるため、常に知識を吸収しながら新鮮な気持ちで業務に取り組めると感じました。

県民が安全で暮らしやすい環境づくりを行います



齋藤 莉奈

県土整備部建築住宅課
(令和4年度採用)

〔入庁後の経歴〕
令和4年度 置賜総合支庁建設部
建築課
令和6年度～現職

電気

電気設備のエキスパート

- 主な業務：発電所や浄水場等の保守管理、運転制御、工事の発注・監督等業務、発電所の新規建設や情報提供・技術支援 など
- 主な配属先：企業局、県土整備部建築住宅課営繕室、港湾事務所、県立病院 など

現在の担当業務は

主に浄水場や水力発電所の維持管理を担当しており、施設のメンテナンスのため、工事や委託業務の発注などを行っています。人々の生活には欠かせない「電気・水道」を支えていることに一番やりがいを感じています。

県職員になって良かったこと、感じたギャップは

入庁前は、デスクワークが中心の業務内容かと思っていましたが、点検等で現場に行ったり、外に出ることが意外と多いと感じました。日々の業務でたくさん体を動かすので健康的です。

職場の雰囲気は

明るく風通しの良い職場です。頼れる先輩がたくさんいるので、仕事で分からないことや困ったことがあっても助けてもらいながら仕事ができる環境です。

県職員に興味がある方へメッセージを

私は、「大学で学んだ専門知識を活かせる仕事に就きたい」「地元に貢献したい」という思いがあり県職員を志望しました。電気職は、大学で学んだ専門知識をフルに活かすことができます。一緒に山形県のライフラインを支えましょう！



工事監督の様子



場内設備の運転状況確認

人々の生活に欠かせない電気・水道を支えます



大山 由起

企業局置賜電気水道事務所
施設管理課
(令和4年度採用)

鉱工業 (工業化学)

製品の価値を様々な面から高めていく

- 鉱工業の主な職種：電子、電子情報、機械、金属、工業化学、農芸化学、工業デザイン など
- 鉱工業の主な配属先：工業技術センター、産業労働部産業技術イノベーション課 など

現在の担当業務は

ものづくり企業からの化学分野に関する相談対応を担当し、企業のお困りごとの解決から新製品開発に向けた共同研究などの様々な業務を行っています。日々、多くの学びがあることにやりがいと楽しさを感じています。

職場の雰囲気は

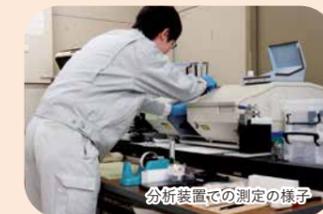
普段から会話がが多く、気軽に相談ができる職場です。各分野の専門家が集まっているので、様々な意見を聞くことができます。理学部出身のため工学とはあまり縁がなく知識の面で不安がありましたが、働きながら学べる環境で安心しました。

ワーク・ライフ・バランスは

休みを取りやすい環境で、たまに登山などのアウトドアに行っています。自然を満喫することでリフレッシュできています。

県職員に興味がある方へメッセージを

常に新しい発見があり、やりがいのある職場です。ぜひ一緒に山形県のものづくりを盛り上げていきましょう！

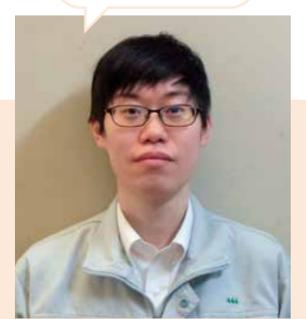


分析装置での測定の様子



顕微鏡での観察の様子

常に新しい発見があります



浅野目 泰彰

工業技術センター
庄内試験場 機電技術部
(令和5年度採用)

給与

職員の給与は、大別すると「給料」と「諸手当」に区分されます。その内容は次のとおりです。

給料：初任給は右表のとおりです。採用前の学歴等に応じて一定の基準により加算されます。

手当：扶養手当、住居手当、通勤手当、時間外手当、期末・勤勉手当等の諸手当が支給要件に応じて支給されます。

大学卒業程度	事務職・技術職	222,900円
	研究職	237,000円
短大卒業程度	技術職	210,600円
高校卒業程度	事務職・技術職	189,700円
警察官 A		255,200円
警察官 B		213,700円
看護師		252,300円

※ 令和6年4月1日現在
 ※ 医療技術系職種や獣医師等の職種の初任給は職種や勤務内容により異なりますので、各受験案内で確認してください。

昇任

主事又は技師などとして採用され、その後は能力主義により上位の職へ昇任することができます。警察官については、巡査として採用され、その後は昇任試験等により上位の階級に昇任することができます。

◆ 昇任例（知事部局事務系）



福利厚生

住居：県内各地に世帯用、単身者用の職員住宅があります。
健康管理：各種健康診断や人間ドックを受けることができます。

勤務時間・休日・休暇制度

勤務時間：原則として、午前8時30分から午後5時15分まで

休日：土曜日、日曜日を休日とする完全週休2日制
 配属先によっては、交替制勤務となる場合があります。

休暇制度：1年間に20日（4月採用の場合、その年は15日）の年次有給休暇の他、夏季休暇、ボランティア休暇などがあります。

在宅勤務：

職員の仕事と家庭生活の両立を支援し、ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）の推進を図るため、在宅勤務が可能な職場環境を整えています。

時差出勤制度：

勤務時間を最大8パターンから選択できる時差出勤制度があります。

（パターン例）

- ・ 午前7時30分から午後4時15分まで
- ・ 午前8時から午後4時45分まで
- ・ 午前9時から午後5時45分まで
- ・ 午前9時30分から午後6時15分まで

育児休業取得者の声

▶ 育児休業を取得した経緯は

妻の退院日から約3か月間、育休を取得しました。子どもの成長をそばで見守りたかったのと、妻の負担軽減という理由からです。妻と相談し、色々なことにチャレンジするつもりで、夫婦一緒に育児のスタートを切ることを決めました。

▶ 育児休業を取得してみてもいかがでしたか

おむつ交換やミルク、料理・買い出し、掃除・洗濯など様々なことを行いました。大変忙しい日々でしたが、一緒に悩みながら幸せな時間を過ごせたのは何よりの思い出です。主体的に育児に関わるきっかけになりましたし、時間の使い方や働き方を見直す貴重な機会にもなりました。

▶ 子育て中のパパの働き方は

現在は、育児時間制度を活用しながら、保育園の送り迎えをしています。帰宅後は子どもと遊びながら、夕飯の準備を妻と協力して行っています。子どもの急な発熱や通院時にも柔軟に休みを取らせていただき、上司や同僚からの理解とサポートには深く感謝しています。効率的に仕事をするのはもちろん、日頃から周囲とのコミュニケーションを取ることが大切だと思います。

▶ 育児休業取得状況（知事部局）

男性：80.7% 女性：97.4%（令和5年度）

※出典：山形県特定事業主行動計画の取組の実施状況及び女性の職業生活における活躍に関する情報の公表について



一緒に悩みながら
幸せな時間を
過ごせました

佐藤 大介
 産業労働部雇用・産業人材育成課
 働く女性サポート室
 （行政）
 育児休業期間
 令和5年12月～令和6年3月

仕事と子育て・家庭生活の主な両立支援制度（令和7年2月1日現在）

妊娠	出産	1歳	2歳	3歳	小学校入学	中学校入学
母体保護のための各休暇	妊婦の検診を受けるための休暇					
	産前産後休暇	産前8週間（多胎妊娠の場合は14週間）、産後8週間				
	妻の出産時の休暇	出産予定日1週間前から出産の日後2週間において3日以内				
	妻の出産時の子育て休暇	妻が出産する場合で、産前6週（多胎妊娠の場合は14週）、出産の日以後1年の期間内で、生まれた子または小学校就学前の子を養育する場合、5日以内				
	育児休業（無給）	3歳未満の子を養育する場合、子が3歳に達するまで ※子が1歳に達するまでは地方公務員共済組合等から育児休業手当金が支給				
	育児時間	3歳未満の子を育てる場合、1日90分以内				
	育児短時間勤務（一部減額）	小学校就学前の子を養育する場合、勤務時間を週19時間25分～24時間35分に短縮することが可能				
	子ども看護休暇	1. 中学校就学前の子の看護等を行う場合、1年度5日（子が2人以上の場合10日）以内 2. 小学校就学前の子に特定の健康診査や予防接種等を受けさせる場合、必要な期間。				



目指す職員像

山形県は本気の“人づくり”を進めています！

現場感覚 現場対応力

積極的に現場を訪れ、多くの人と対話を重ね現場の声を施策に生かしていく職員

チャレンジ精神 スピード感 即応力

変化を恐れず、困難な課題にも積極的かつスピード感を持ってチャレンジする職員

リーダーシップ マネジメント力

風通しの良い職場環境づくり、部下・後輩職員の育成を常に意識し、マネジメントを的確に行う職員

山形県職員育成センター研修を中心に、部局研修や大学等への派遣研修等でキャリア形成をサポート

主な研修

- ▷ **基本研修** 公務員としての基本資質や、職位に応じて求められる基礎的な能力・姿勢の習得・向上を図ります。
- ▷ **能力開発研修** 現場における業務課題や県民ニーズに柔軟かつ迅速に対応できるような、上位の職に求められる応用的な能力の習得・向上を図ります。
- ▷ **派遣研修** 社会情勢の変化に対応した最新の専門的な知識・技術の習得や新しい価値の創造、発想の転換を図ることを目的に、大学院、総務省自治大学校、東北自治研修所等へ職員を派遣します。



新規採用職員研修（現場研修）



庁内での語学研修



海外短期留学（アメリカコロラド州）



チームでのミーティング



令和5年度参加職員

個人のスキルアップを応援

- ▷ **語学研修** グローバル化の進展やインバウンド需要の増加などを踏まえ、一定の語学力を有し、多様な環境に即応できる、今後の県政を担う人材育成を目的に、外国人講師による定期的な語学研修と海外の語学学校等への短期留学を実施しています。
- ▷ **リスキングセミナー** 行政課題が一層複雑化・高度化する中、職員が社会経済情勢やビジネスモデル等の変化に柔軟に対応できるよう、時流に合わせた多種多様なテーマで、数多くのセミナーを開催しています。

メンバーの多様な考え方を
知って新たな視点を
得ることができた！

同世代の県職員の
仲間が増えた！

若手職員の声を施策に反映

- ▷ **ジョブチャレンジ制度** 若手職員が担当の枠組みにとらわれることなく、柔軟な発想を活かし、興味のある行政分野の施策立案等に参画できる制度です。部局を超えてチームを組んで、勤務時間内に議論・フィールドワークを行います。<令和6年度テーマ>
 - ・松波デジタルカイゼン隊（仮称）の企画・運営（県庁内のDX活用を後押しし、業務効率化に貢献）
 - ・県庁リクルート部の企画・運営（選ばれる山形県庁に向け、山形県職員の仕事内容・魅力を発信）
 - ・XR（クロスリアリティ）ビジネス創出事業／「XRで稼ぐには」（XRを活用したビジネス創出を推進）

若手職員のリアルな声

？ 県職員になってよかったこと、感じたギャップは？

現場での仕事がとても多いことに驚きました。職場内だけでなく、関係機関や生産者の方々との繋がりを広げることができます。

在宅勤務や時差出勤制度などの働き方が選択できることです。

まとまった休みを取ることに對して職場の理解が得やすく旅行などにも行きやすいです。

友達や職場の同期と食事に出かけたり、学生の頃から続けている習い事のフルーツで発表会に参加しています。

毎週水曜日の定時退庁や計画的な年休取得などメリハリをつけて働くことで、趣味の時間も楽しむことができます。お気に入りのカフェを開拓中〜♪

？ 忙しいって聞くけどワーク・ライフ・バランスとれてます？

時期や天候によって業務量や時間帯が多少左右されますが、その分の休みはしっかり取れるので心配ありません。

休日には同期と釣りや飲みに行くことで、うまく息抜きしています。休暇も取りやすい雰囲気です。

？ 山形県職員を目指している方に向けてメッセージをお願いします！

日々の業務は大変ですが、しっかりオンオフ切り替えて働ける職場環境も魅力の一つです。ぜひ一緒に県職員として働きましょう。

ここでしか得られない経験がたくさんあります。試験勉強は大変ですが、無理せず頑張ってください。

私たちの仕事は皆さんの生活環境を守る大切な仕事です。山形の自然が大好きな方！ぜひ県職員として、一緒に働きましょう！

専門的な知識の習得など大変な部分もありますが、日々成長を感じられる仕事です。

令和7年度採用試験実施予定（令和7年2月現在）

採用までの流れ



※1 最終合格者に対して行います。職種によっては、面接を行わずに内定者説明会等を実施する場合があります。※2 採用は原則として令和8年4月1日になります。

試験名・受験資格・試験日程

試験名	受験資格 ※年齢は令和8年4月1日時点	受験案内配布開始日	第1次試験	第2次試験
大学卒業程度 先行実施枠 ※	①22歳以上40歳未満の方	4月25日(金)	6月15日(日)	6月下旬～7月下旬
	②22歳未満で大学(短期大学を除く。)を卒業した方 又は令和8年3月31日までに卒業見込みの方	3月1日(土)	4月20日(日)	5月中旬～下旬
短大卒業程度	20歳以上40歳未満の方	8月1日(金)	9月28日(日)	10月中旬～下旬
高校卒業程度 市町村立学校事務職員	18歳以上22歳未満の方(大学(短期大学を除く。)を卒業した方又は令和8年3月31日までに卒業見込みである方を除く。)	8月1日(金)	9月28日(日)	10月中旬～下旬
警察官A	18歳以上36歳未満で大学(短期大学を除く。)を卒業 又は令和8年3月に卒業見込みである方	4月25日(金)	7月13日(日)	8月上旬～下旬
警察官B	18歳以上36歳未満で警察官Aの受験資格に該当しない方	4月25日(金)	9月21日(日)	10月中旬～11月上旬
看護師	20歳以上40歳未満の方	4月25日(金)	6月14日(土) 及び15日(日)	—

- ・令和7年度の採用職種や採用予定者数は山形県職員採用案内ホームページでお知らせします。
- ・内容を変更することがありますので、必ずホームページでご確認ください。
- ・受験資格として、免許・資格等を必要とする場合があります。受験資格の詳細はホームページで確認してください。

※大学卒業程度試験の先行実施枠について

- ・民間企業の就職活動と並行して受験することが可能!
- ・特別な公務員試験対策が不要!第1次試験は教養試験・専門試験に替えて民間企業の就職活動で広く活用されているSPI3(基礎能力検査)を実施します。
- ・先行実施枠と6月15日(日)実施予定の大学卒業程度試験との併願はできません。

受験案内の入手方法 配布開始日以降、以下の方法で入手してください。

山形県職員採用案内ホームページからダウンロードできるほか、印刷された受験案内は、県庁(15階 人事委員会事務局、1階 総合案内)、各総合支庁総合案内窓口、県外事務所(東京・大阪・名古屋)で入手できます。

過去の試験実施状況(令和6年度)

試験区分	大学卒業程度																	短大卒業程度	高校卒業程度			市町村立学校事務職員	警察官A				警察官B		看護師	
	行政	警察	病院	福祉	総合	建築	化学	一般農業(農産)	一般農業(畜産)	林業	水産	電気	電子情報	農芸化学	工業デザイン	保健師	獣医師		薬剤師	保育士	行政		警察	総合	男	女	武道指導・柔道	武道指導・剣道		男
受験者数	170	19	1	12	10	2	6	27	3	5	1	3	5	2	2	10	2	6	9	72	40	13	24	81	36	0	2	70	40	56
合格者数	71	4	0	4	4	2	2	15	2	4	0	2	1	1	9	2	6	5	25	15	5	5	20	6	0	1	23	12	55	
倍率	2.4	4.8	-	3.0	2.5	1.0	3.0	1.8	1.5	1.3	-	1.5	5.0	2.0	1.1	1.0	1.0	1.8	2.9	2.7	2.6	4.8	4.1	6.0	-	2.0	3.0	3.3	1.0	
	177		16	12	23					5																				
	30		2	4	12					2																				
	5.9		8.0	3.0	1.9					2.5																				

- ※試験区分「行政」、「病院経営」、「総合土木」、「林業」の下端は先行実施枠の実施状況です。
- ※再募集は含みません。
- ※上記以外の試験区分(障がい者対象、社会人経験者対象、医療技術系など)についてはホームページに掲載しています。
- ※掲載している試験区分の試験が毎年あるとは限りません。それぞれの受験案内を確認してください。(ここに掲載されていない試験区分の試験を実施することがあります。)

試験についてのお問合せ先

山形県人事委員会事務局

〒990-8570
山形市松波二丁目8-1県庁15階
TEL.023-630-2782(直通)



X



Instagram

◆医療技術系職種の採用試験に関するもの

獣医師、薬剤師など
山形県総務部人事課
TEL.023-630-2126(直通)

助産師、看護師など
山形県病院事業局県立病院課
TEL.023-630-2167(直通)



病院事業局
QRコード

試験日程や職種・職場紹介、勤務条件や福利厚生、説明会、試験実施状況の情報を随時更新



採用案内HP

◆警察官採用試験に関するもの

山形県警察本部警務課
TEL.023-625-0871(直通)



山形県警
HP

山形県職員採用

検索